

# 予算委員会質問要旨

令和2年11月4日

玉木雄一郎(国民民主党・無所属クラブ)

## 1. 皇位継承について

- (1) 皇位継承の検討について、今年2月の予算委で「(立皇嗣の礼の後に)具体的に様々なことを進めていきたい」と答弁しているが、いつどのように始めるのか。(総理)

## 2. 憲法改正について

- (2) 健全なデジタル社会の発展のために、憲法上の新しい権利として「データ基本権<sup>\*</sup>」の議論を進めるべきと考えるが、総理の見解如何。(総理)

<sup>\*</sup>自己の個人情報をコントロールする権利のイメージ。EUの個人データ保護指令などを参考。

## 3. 妊孕性保存治療の保険適用について

- (3) 小児がんや若年性がんの治療の際に行う卵子や精子の保存も保険対象にすべきではないか。(総理)

## 4. 電気自動車(EV)補助金の拡充について

- (4) ガソリン車の製造・販売を禁止する時期を明示するとともに、EV補助金を諸外国でトップクラスの1台100万円程度に大幅拡充すべきではないか。(環境大臣)

## 5. 追加経済対策の規模と内容について (特に10万円追加給付)

- (5) OECD予想では日本の経済回復が一番弱い。追加経済対策として、10万円の追加給付と消費税減税などにより、GDP6%程度、総額30~40兆円規模が必要だ考えるが、総理はどの程度の規模が必要と考えるか。(総理)

- (6) 10万円給付について、財務大臣は10月24日の自身のパーティーで「その分だけ貯金が増えた」と述べたが、その根拠如何。(財務大臣)

- (7) 静岡県三島市などはマイナンバーカードを持たない市民も10万円給付を電子申請できる使い勝手の良いシステムで対応したが、総務省は自治体の独自の対応を把握し、他の自治体に横展開しているのか。(総務大臣)

- (8) 10万円給付で二重払いなどのトラブルなどが相次いたが、提案がある。行政機関が保有する住民の氏名データは、制度上漢字のみでフリガナは便宜上登録されているにすぎない。一方、全国銀行協会のデータフォーマットでは氏名は半角カタカナしか存在せず、突合でエラーになることがあるそうだ。氏名の「カナ」データの取扱いについて、行政上の統ルールを急ぎ定めるべきではないか。(総理)

(次ページに続く)

## 6. コロナ対策について

- (9) 8月末に政府が発表した「政策パッケージ」では、抗原検査キットを大幅拡充し、1日20万件程度としていたが、いつ達成するのか。(総理)
- (10) 経済を回すためには、海外や国内出張に行く社員が気軽に検査を受けられるよう、民間企業が検査を行う場合に国が補助すべきではないか。(総理)
- (11) 特措法を改正し、行政命令と違反者に対して罰則を導入するとともに、法的根拠に基づく休業補償を可能にすべきではないか。(総理)
- (12) 真に困っている人に必要な支援を申請不要で迅速に行うためには、所得や資産の把握が重要だ。全ての銀行口座をマイナンバーに紐付けする法改正を検討すべきではないか。(総理)
- (13) GIGAスクール構想の「1人1台端末」は進めるべきだが、世界各国で同じような構想があり、PCやタブレットの供給が世界中でひっ迫している。米中対立による中国の半導体買占めもある中、その調達リスクをどのように解決するのか。(文部科学大臣)
- (14) 中国の経済回復が著しく、回復が遅れる日本企業が相対的に割安になるおそれ。既に対策を講じた上場企業だけでなく、重要技術を持った中小・中堅企業の外資による買収防止策を講じるべきではないか。(総理)
- (15) 航空各社に加えて鉄道各社の経営も厳しく、特にJR北海道やJR四国などはコロナ前から厳しい。地域の足を支えるために経営支援策を講じるべきではないか。少なくとも来年3月に期限が切れる助成金・無利子貸付の交付など既存支援策の継続は必須だと考えるが、総理の見解如何。(総理)

[要求大臣]

全大臣 特に、総理、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、環境大臣

[パネル・配付資料]

あり

※政府参考人の出席は認めない。

以 上